

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		介護保険運営事業			担当課	長寿福祉課	担当係	介護保険係	管理番号	27211	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	介護保険法				
	小項目	2	高齢者福祉の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		介護保険の運営のため、深谷市・熊谷市・寄居町で構成する大里広域市町村圏組合へ必要な負担金を支払う。									
目的 ※何のために		大里広域市町村圏組合により介護保険制度を適正に運営するとともに、高齢者等が可能な限り住み慣れた地域で、その能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように支援する。									
対象 ※誰・何を対象に		深谷市内に住民登録がある主に65歳以上のかた。									
手段 ※どのように		介護保険を運営している大里広域市町村圏組合に負担金を支払う。介護保険事務所の介護保険制度運営事務（資格管理・認定・給付・保険料・介護保険地域支援事業）を実施している。									
成果 ※何を求めるか		広域的介護保険運営による効率的な事務を行うこと。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	4	老人福祉費	1	老人福祉総務費	大里広域市町村圏組合負担金（介護）		1,908,935,376
本事業の 主な業務		・ 介護保険特別会計負担金支払（給付費・事務費・地域支援事業・低所得者保険料軽減負担金）						・ 認知症総合支援事業の実施			
		・ 介護保険制度運営事務（資格管理・認定・給付・保険料）						・ 在宅医療・介護連携推進事業の実施			
		・ 大里広域市町村圏組合との事務調整						・ 生活支援サービス体制整備事業の実施			
		・ 地域包括支援センターの支援・連絡調整						・ 任意事業の推進			
		・ 地域ケア会議の実施						・			
		・ 介護予防・日常生活支援総合事業の実施						・			

2. 事業費（投入コスト）

※令和6年度は決算見込み額です。

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
年度別計画								
事業費	予算（現額）	1,820,909,000	1,881,739,000	1,934,372,000	2,017,193,000			
	決算額	1,812,154,697	1,871,577,005	1,908,935,376	0			
	財源内訳	国支出金	71,550,860	72,627,280	63,221,960	92,898,000		
		県支出金	35,775,430	36,313,640	31,610,980	31,470,000		
		地方債	0	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0	0		
		一般財源	1,704,828,407	1,762,636,085	1,814,102,436	1,892,825,000		
人件費	従事職員数（人）	4.35	4.80	4.95	5.00			
	人件費相当試算※	34,224,704	38,448,792	40,700,093	42,639,100			
総事業費試算		1,846,379,401	1,910,025,797	1,949,635,469	2,059,832,100			

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	負担金額	目標値	百万 円						
		実績値		1, 812. 15	1, 871. 58	1, 908. 94			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は見込めないため設定しない。						
	実績値の算出式								
活動指標 2	介護予防普及啓発（運動）教室開催数	目標値	回	24. 00	24. 00	24. 00	24. 00	24. 00	24. 00
		実績値		66. 00	66. 00	48. 00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		月2回の開催を目標値として設定する。						
	実績値の算出式								
成果指標 1	要介護（要支援）認定者数	目標値	人						
		実績値		6, 854. 00	7, 204. 00	7, 315. 00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は見込めないため設定しない。						
	実績値の算出式								
成果指標 2	75歳以上の要介護・要支援認定率	目標値	%	28. 20	28. 20	28. 20	28. 20	28. 20	28. 20
		実績値		27. 70	27. 90	26. 80			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		認定率が増加しないことを目標値として設定する。						
	実績値の算出式								
成果指標 3	介護予防普及啓発（運動）教室延べ参加者数	目標値	人	240. 00	240. 00	600. 00	600. 00	600. 00	600. 00
		実績値		1, 043. 00	1, 202. 00	900. 00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		月2回、25人以上の参加を目標値として設定する。						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	大里広域市町村圏組合第9期介護保険事業計画に基づき、負担額を支出した。 介護予防普及啓発（運動）教室開催数は、目標を大きく上回る開催数を維持することが出来た。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	要介護（要支援）認定者数は、7,315人であった。75歳以上の要介護（要支援）認定率は、26.8%で、目標値を下回ることが出来た。 介護予防普及啓発（運動）の参加者数も目標値を大きく上回ることが出来た。 引き続き高齢者の介護予防と、自立した日常生活の支援を目的とした介護予防事業を実施するなど、介護給付費の増加を抑制し、住民負担の軽減に努めていきたい。
			評価者 介護保険係長 小野寺 聡

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	介護予防普及啓発（運動）事業は、前年度の教室参加者の中からボランティアを募り、事業を運営していることから、事業開始時の職員体制を（2人）を維持することが出来ている。 ボランティアの登録人数は、常時20人程度確保しており、一回の開催につき5人程度を依頼している。教室参加者が目標値を大きく上回る中、効率よく運営を維持している。
			評価者 介護保険係長 小野寺 聡